

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R 4 首都圏における流域治水をふまえたまちづくり調査検討業務
業 務 概 要	本業務は、都市分野における流域治水の推進にあつては、都市特有の空間的工夫に加え、地方公共団体都市部局や住民を含む流域沿川の多くの関係者の河川に対する意識を醸成していく必要がある。本業務は、都市の課題についての事例収集、課題の整理を行い、地方公共団体等が行う課題解決の方策を検討することを目的とするものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 廣瀬 昌由 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 4 年 9 月 2 1 日
契 約 業 者 名	株式会社オリエンタルコンサルタンツ 埼玉事務所
契 約 業 者 の 住 所	埼玉県さいたま市中央区新中里4丁目14番17号
契 約 金 額	8, 4 7 0, 0 0 0 円 (税込み)
予 定 価 格	8, 4 7 0, 0 0 0 円 (税込み)
随意契約によることとした理由	技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であり、当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 4 年 9 月 2 2 日
履 行 期 間 (至)	令和 5 年 2 月 2 8 日
備 考	会計法 2 9 条の 3 第 4 項 予 決 令 第 1 0 2 条の 4 第 3 号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。